

# フィルターお手入れのしかた

## 糸くずフィルター

→ P.60



お手入れは  
お洗濯ごとに

### 1 糸くずフィルターを取り出す



糸くずフィルター

### 2 カバーからネットを外し ネットを裏返しにする

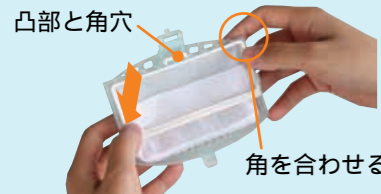


カバー

### 3 糸くずを取り除き、 目詰まりを洗い落とす 目詰まりがひどい場合は、 歯ブラシなどで掃除します。

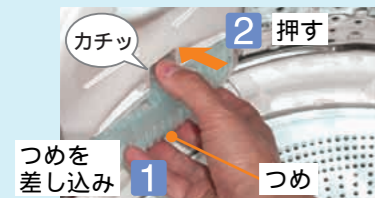


### 4 ネットを元に戻す 凸部と角穴を合わせて、 左右のつめにはめる。



角を合わせる

### 5 元どおり取り付ける



つめを  
差し込み

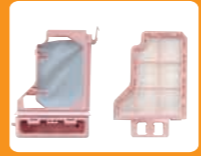


フィルターは消耗品です。  
破損したときは販売店  
でお買い求めください。

→ P.78

## 乾燥 フィルター

→ P.64



お手入れは乾燥のたびに

### 1 乾燥フィルターA,Bを 取り出す



乾燥フィルターA

乾燥フィルターB

### 2 ネットを裏返しにして 掃除機で糸くずなどを 吸い取る

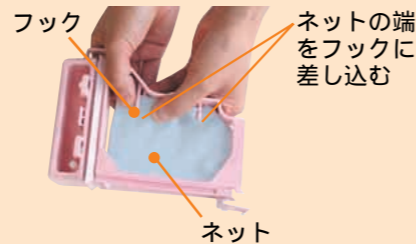


ネットは裏返す

汚れがひどい場合は洗い流す

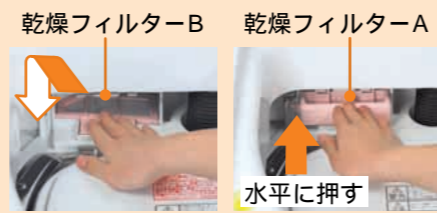


### 3 乾燥フィルターAの ネットを元に戻す



ネット

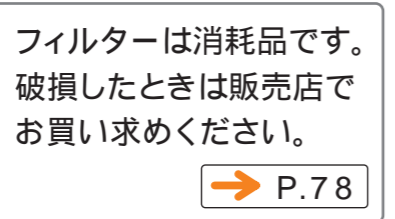
### 4 乾燥フィルターA・Bを 元どおり取り付ける



乾燥フィルターB

乾燥フィルターA

水平に押す

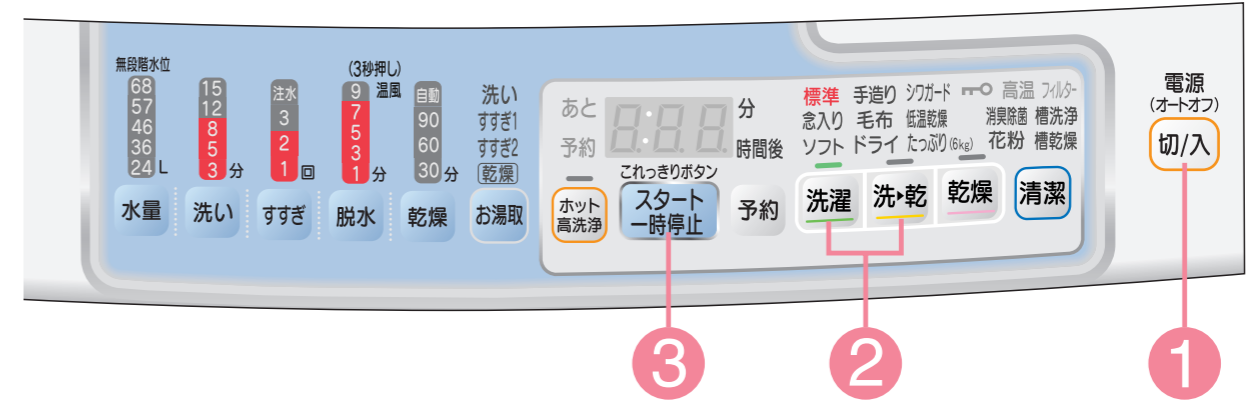


日立電気洗濯乾燥機 ビートウォッシュ BW-D8HV

# カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。  
このマークは「取扱説明書」の記載  
ページです。

「洗濯」「洗・乾」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。

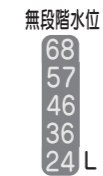


**準備** 水栓を開け、洗濯物を入れる

**1** **切/入** を押し、電源を入れる

**2** **洗濯** **洗・乾** 運転したいいずれかのボタンを押し、  
希望のコースのランプを点灯させる

**3** **スタート  
一時停止** を押す  
メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、  
約30秒後に水量を表示します。



**4** 水量表示に従って、  
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、  
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める **→ P.22 ~ 25**  
メロディが鳴ったら終了です。

よりキレイに洗いたいときは  
**ホット  
高洗浄** を押し、ランプを  
点灯させる **→ P.59**

お湯取設定したいときは  
**お湯取** を押し、運転した  
い行程のランプを  
点灯させる **→ P.28**

「洗い」「すすぎ」「脱水」  
「乾燥」の設定を変えたい  
ときは **→ P.48, 52 ~ 55**

運転中にふたを開けたいとき

洗濯運転時

**スタート  
一時停止** を押す **▶** ふたロックが  
解除されます。

乾燥運転時

**スタート  
一時停止** を押す **▶** 1 ~ 15分の冷却運転後にふたロックが  
解除されます。乾燥運転を開始してから  
8 ~ 20分の間(コースや洗濯物の量  
によって異なる)は、一時停止しても  
再スタートすることができます。  
それ以降は冷却運転後オートオフします。

# 乾燥後の仕上がりを良くするポイント

洗濯、乾燥の前に衣類の絵表示を確認してください。



衣類の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

## シワになりにくい普段の衣類

トレーナー  
タオル類  
トレーニングウェア  
ブリーフなど



標準コース

## シワになりやすい衣類

綿シャツなどの長い形状の衣類  
(特に薄手の綿シャツ)  
シーツ類などの大物  
パジャマ、ハンカチ、Tシャツ  
ジーンズなどの硬く厚い衣類  
綿パンなど  
ブラウスなど

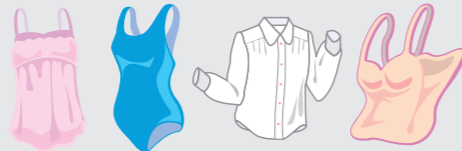


シワガードコース

標準コース「30分」

## 熱に弱い衣類

キャミソール、水着  
化繊100%のブラウス、下着など



低温乾燥コース

## 乾きにくい厚手の衣類

厚手のトレーナー  
バスタオルなど



念入りコース

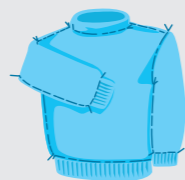
## ちょっとアドバイス

まとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい衣類を取り出し、すぐに吊り干し乾燥してください。  
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで運転してください。



## 衣類の毛玉や静電気を少なくするには

毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。  
市販の静電気防止剤をご使用ください。  
「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上げ剤をご使用ください。  
「乾燥」運転のときは、静電気防止用シートをご使用ください。



「洗▶乾」運転はソフト仕上げ剤で

「乾燥」運転は静電気防止用シートで

## シワを少なくするには

衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▶乾の「標準」コースで乾燥した場合、シワが多くなります。



洗▶乾の「標準」コースの仕上がり具合

脱水運転後、いったん洗濯物を取り出して、脱水ジワをのばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

## 乾きムラを少なくするには

厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。  
衣類の量を少なめにしてください。  
厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。  
乾き具合を「強め」に設定する。 → P.58

乾燥の「標準」コースでもう一度

衣類の量を少なめに

厚手と薄手の衣類は分けて乾燥

## 衣類の縮みが気になるとき

サマーセーターや厚手のくつ下など、特に縮みやすい衣類は、次のことをお試しください。  
天日乾燥を併用してください。  
(天日乾燥をした後仕上げ乾燥を行う)  
乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで運転してください。



天日乾燥の併用がおすすめ

乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで

## シワガードコース

少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後は吊り干ししてください。



## 標準コース「30分」

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。終了後は、吊り干ししてください。



## 標準コース(2.0kg)

衣類の量を減らすとシワを少なくすることができます。

